

平成29年度 今治市しまなみの駅御島指定管理者モニタリング結果

施設名	今治市しまなみの駅御島
所在地	今治市大三島町宮浦3260番地
指定管理者	<p>名称 株式会社大三島ものづくり</p> <p>代表者 代表取締役 藤原 史宣</p> <p>住所 今治市大三島町宮浦3260番地</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課(問合せ先)	<p>産業部 観光課</p> <p>TEL : 0898-36-1541</p> <p>E-mail : kankou@imabari-city.jp</p>

評価内容

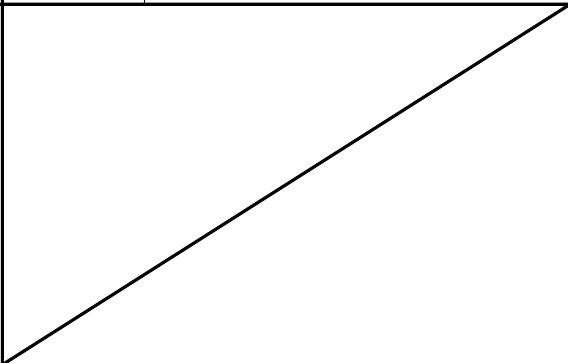
課題	指定管理者自己評価	市による評価
総則	<p>B</p> <p>(株)大三島ものづくりがしまなみの駅御島の指定管理者となり6年が過ぎましたが出荷者との関係も問題無くできるようになり平成29年度を運営してきました。出荷者数もU・Iターン者の新規就農者を中心にかなり増えました。</p>	<p>B</p> <p>事業の履行については、適正である。職員が施設の設置目的や運営管理の基本方針をよく理解し、各業務に取り組んでいる。</p>
利用状況	<p>B</p> <p>今年度のしまなみの駅御島の利用客数は、愛媛国体の恩恵も少なく、前々年より少なかった昨年より更に1274人減少しています。総合計での他の自主企画イベントの利用者は、スタッフの都合でとりやめた事業があるにもかかわらず変わっていませんので、御島への直接来駅者が更に減少したものとされます。加工室においては新たに宗方喫茶室がお菓子の製造・販売を開始して利用頂き、更に、うどんコーナーも本格営業を開始しました。シャワー室の利用者は55人と微増しました。今後は増加しつつある外国人観光客と、うどんコーナーの営業開始による付加価値を上げた運営にしたいと考えております。</p>	<p>B</p> <p>前年度より利用者数は減ったものの、地域住民・団体と協力して利便性向上を図っている。H29～30年度にかけて大三島地区では新店のオープンや大三島ふるさと憩いの家のリニューアルなど明るい話題も多いので、周辺地区と連携しながら今後も利用者増に向けて新たな取り組みを期待する。</p>

<p>事業収支</p>	<p>C</p>	<p>収入は利用者が更に減小したにもかかわらず前年より約45万円増収となりましたが、これはうどんコーナーの収益分が大きく貢献したものと思いますが、ただし、人件費等の支出が大幅にアップしましたので最終利益は大きく赤字となりました。これは人件費のみならず空調機修理費とHPのリニューアル費が重なり大きく赤字となった原因と考えます。今年度は役員各位の協力により交通誘導費・清掃・植栽費、維持修繕費等の費用を抑制し、今後におきましては増加しています外国人観光客の取り込みとバス観光客の誘致と、更なる工夫で来駅者へのサービスを充実をさせ収益アップして黒字確保できるように努力致します。</p>	<p>B</p>	<p>適正な予算執行がなされていると評価できているが、収支がマイナスとなった点は残念である。利用者増とともに収益の改善に向けて期待する。</p>
<p>管理運営体制</p>	<p>B</p>	<p>しまなみの駅御島の指定管理者として6年目を迎え、今年も御島の業績アップと職員教育を目的として中国・四国内の先進道の駅を研修させました。また、道の駅ブロック会議に積極的に参加し、今年初めて愛媛県ブロックの研修旅行にも参加しました。伊東豊雄建築塾の車座講座にも出荷者と一緒に参加し、出荷者及び職員との連携が更に強くなることが出来たと考えております。</p>	<p>B</p>	<p>管理運営体制について、効率的な運営が認められる。また、職員研修や体験学習受け入れ、防火訓練等積極的な取り組みをしていることも評価できる。今後も効率的な運営に努めていただきたい。</p>
<p>管理運営業務</p>	<p>B</p>	<p>植栽、清掃、保守、警備、施設修繕等は役員と職員が一体となって業務基準法に基づき適切に管理、運営しております。館内コミュニティスペースは多くの方が利用していただいておりますので、清掃、展示等の管理をしていますが、これからも地域の方々、並びに、お客様方に少しでも気持ちよく喜んで御来駅頂けるように努力していく所存です。</p>	<p>B</p>	<p>仕様書に基づき、適切な管理運営業務に取り組んでいると評価できる。引き続き、安心・安全な施設運営ができるよう、今後とも市と協議して適切な施設管理をしていくことを望む。</p>

<p>利用業務</p>	<p>B</p>	<p>今年度のしまなみの駅御島の利用客数は、愛媛国体の恩恵も少なく、前々年より少なかった昨年より更に1274人減少しています、総合計での他の自主企画イベントの利用者は変わっていませんので、御島への直接来駅者が減少したものと思われます。</p> <p>加工室においては新たに宗方喫茶室さんがお菓子の製造・販売を開始して利用頂き、更に、うどんコーナーも営業を開始しましてまずまずの売上を収めています。</p> <p>また、NPO大三島の自然を守る会さんが活動の目的である大三島の貴重な動植物の看板を観光客や地域の方々に観て頂くように御島の駐車場に立てられました。</p> <p>シャワー室の利用者数は微増となっています。</p> <p>今後は増加しつつある外国人観光客と、うどんコーナーの営業による付加価値を上げた運営にしたいと考えております。特に自主企画イベントを役員による手作りで行なっていることが、非常に好評を得ていますので続けていきたいと考えています。</p> <p>また、大三島文化協会やNPOしまなみ、伊東建築塾とも協力して藤まつり・参道マーケット等を開催しました。営業・広報活動は、HPやFacebookの活用により、観光客の誘致に効果が出てきていますし、何よりも、一度来て頂き商品（出荷者）の信頼を得て、リピーター客としての発送注文が飛躍的に増加していることが営業効果と確信しています。</p> <p>今後も小さい道の駅ではありますが、他駅とは違う、地域と密着した大三島の6次産業の拠点となるように努力していく所存です。</p>	<p>B</p>	<p>前年度より利用者数は減ったものの、地域住民・団体と協力して利便性向上を図っている。H29～30年度にかけて大三島地区では新店のオープンや大三島ふるさと憩の家のリニューアルなど明るい話題も多いので、周辺地区と連携しながら今後も利用者増に向けて新たな取り組みを期待する。</p>
<p>その他業務</p>	<p>B</p>	<p>平成29年度も幸いに事故も無く無事に運営することが出来ました。万が一の事故発生時の対応については、消防経験者の駅長及び副駅長が防火管理者となり、常に職員教育を行い、災害時の避難場所となる場合の被害者の救済、保護、応急措置を講じることや関係機関への、緊急連絡などの方法等などについて周知徹底を図ることができていると考えます。</p> <p>また、各役員も2名ずつが毎月交代で担当月を決めて管理しております、緊急時の連絡体形も確立しております。</p>	<p>B</p>	<p>たくさんの人が出入りする施設で事故なく無事に運営できたことは大いに評価できる。各種災害に対するマニュアルの整備、避難訓練を実施しており評価できる。</p>

<p>修繕業務</p>	<p>B</p>	<p>今年度も大きな修繕工事としては、空調機の圧縮機故障と配管寿命によりガス漏れが発生したことです、早急の修理を今治市をお願い致しまして応急的な修理をして頂きましたが、何時また故障するか判らない状態ですので、早く電気式空調機への交換を切望致します。修理費の負担もだんだんと大きくなり今年度は大きな赤字を出す結果となりました。今後の問題点として、店舗屋根瓦の損傷が激しく、現在雨漏りはしてませんが、近い将来交換修理が必要になるものと思われます。</p>	<p>B</p>	<p>市と協議をしながら適切に修繕業務が行われている。引き続き、計画的な修繕を望む。</p>
<p>備品管理業務</p>	<p>B</p>	<p>今年度の大きな備品購入は、うどんコーナー設置に伴う棚・手洗い器・看板・炊飯器・食器等の備品購入でした。修理品の交換品の購入はイルミネーションランプ・掃除機等です。今後として懸念されますのが加工室の調理機器の寿命が来ていまして、今のところ修理・調整しながらやっています。経費の節約に努力しています。他に、毎年恒例となりました、イルミネーションサービスは付近の人達からも大変好評を得ていますので今後も少しずつ増やしていく計画です。</p>	<p>B</p>	<p>適切な備品管理が実施されている。今後の新規備品の購入は、収支向上を考えたうえで検討し、適切に管理を行っていただきたい。また、イルミネーションサービスは地域住民からも好評であり取組みは評価できる。</p>
<p>行政財産の目的外使用許可手続業務</p>	<p>A</p>	<p>今治市公有財産事務取扱規則に基づき使用許可申請し、適切に運用を行いました。また、自動販売機の売上げ手数料は、毎月まなみの駅御島の月次報告書にて今治市に御報告をしていますが計画を下回る結果となりましたが、うどんコーナーは計画売上げを確保でき来年度の収益アップに期待が持てました。また、収益は施設の維持管理運営費に充当しています。</p>	<p>A</p>	<p>適切に実施されていると認められる。今後も適切な業務を実施していただきたい。</p>

<p>自主事業</p>	<p>B</p>	<p>今年も販売促進をするために役員による地域のイベントに積極的に参加し、多くの協賛イベントを実施した。並びに、地域おこし協力隊小松さんによるみかん酵母パンの製造販売と、新たに宗方喫茶室さんがお菓子の製造販売に加わり物産コーナーの売り上げが大きく向上しました。また、外国人観光客の増加も見られますので来年度に期待できます。地域貢献イベントとしては、今年も鶴姫祭り、薪能、スリーデーマーチでの駐車場や休憩所の提供や、年末・年始にイルミネーションサービスを行い地域の皆さんに好評を得ました。更に特記すべきことは、大山祇神社産須奈祭において地元各地方祭実行委員会の皆さんの協力のもと御島へだんじりや獅子舞を呼び一般観光客の方に喜んで頂けたことと、しまなみおもてなしクーポン、道の駅7駅スイーツラリー、スタンプラリーの景品は非常に喜ばれています。来年度はしまなみの駅御島独自のクーポンも行い、立食うどんコーナー等飲食提供業務の売上向上を狙い、赤字解消を行いたいと考えております。</p>	<p>B</p>	<p>関係団体との連携を有効に活用し、イベントを実施していることは評価できる。例年多くの自主事業を実施し、市のイベントや地域イベントにも多大に協力をしていただいている。今後も引き続き集客力アップに向けた取り組みを期待したい。</p>
<p>地域団体との連携</p>	<p>A</p>	<p>国土交通省、愛媛県、今治市との協力は勿論のこと、大三島文化協会、大三島教育委員会並びに大三島・上浦両小・中学校、大三島分校とも、子供達の教育実習において協力することができました。今年も地域おこし協力隊の小松パンさんがみかん酵母パンの製造・販売、並びに新たにのIターンの宗方喫茶室さんが「キャロットケーキ」「チョコレートブラウニー」の製造・販売をして頂けることになり加工室の活用が充実してきました。また、大三島NPOのしまなみアイランドスピリット、NPOしまなみ、ラントウレーベン管理者との協力も更に深めることができ、今年も大三島の自然を守る会、伊東豊雄建築塾の皆様との連携イベントも開催でき、伊東豊雄建築ミュージアムの内覧会や座談会へもご招待戴き、鶴姫祭り実行委員会、地元各地方祭実行委員会、海道夢太鼓、大三島地域おこし協力隊とも協力体制が整い、来年度ももっと密な協力活動が出来ると思います。</p>	<p>A</p>	<p>地元の地域団体との連携は非常に評価できる。様々な団体との協力体制ができており、地域に密着した「道の駅」を強みとして、引き続き取り組みを実施していただきたい。</p>

<p>利用者アンケート</p>	<p>B</p>	<p>接客や商品の説明などは、好評価をいただけるようになってきたと思います。施設が老朽化し、トイレの設備などでは、お客様にご不便をおかけしていますが、随時対応し、お客様に気持ち良くご利用いただけるように、努めてまいります。</p>	<p>B</p>	<p>アンケートの実施等、適切に取り組まれている。利用者の生の声を施設運営に反映させ、利用者の利便性を高められるように努めていただきたい。</p>
<p>事故・苦情</p>	<p>B</p>	<p>幸いに、平成29年度も事故も無く無事に運営することが出来ました。万が一の事故発生時の対応については、防火管理者で消防経験のある駅長および副駅長が常に職員教育を行い、災害時の避難場所となる場合の被害者の救済、保護、応急措置を講じることや関係機関への緊急連絡などの方法等について周知徹底を図ることができています。また、各役員も2名ずつが毎月交代で担当月を決めて管理していきまして緊急時の連絡体形も確立しております。しまなみの駅御島の最大の懸案でありました食事が出来ない道の駅への対策として立食うどんコーナーも今年度から営業を開始致しましたので食事が出来ないと苦情が多かったことへも対処できました。</p>	<p>B</p>	<p>業務が適正に実施されている。事故・苦情への迅速な対応は利用者にとって信頼感を得られるものであるため、継続して実施していただきたい。</p>
<p>指定管理者の経営状態</p>				<p>○会計帳簿、貸借対照表及び損益計算書については、法令及び定款に従い、適正に作成されていると認められる。 ○指定管理者の経営状況については、財務諸表から利益剰余金を確保していることが確認でき、指定管理施設の管理を安定して行う物的能力を有していると認められた。</p>

総合コメント(市)

指定管理者は、今治市しまなみの駅御島条例及び施行規則並びに業務仕様書に基づき、施設の特性を踏まえた管理運営に努めており、指定管理業務の履行が適正に実施されていると認められる。

指定管理業務のモニタリングの結果、指定管理者としては標準的なレベル以上の取り組みであると認められる。関係帳簿により適正な予算執行がなされていると評価できているが、収支がマイナスとなった点は残念である。

H29～30年度にかけて大三島地区では新店のオープンや大三島ふるさと憩の家のリニューアルなど明るい話題も多く、立食うどんコーナーが新設され、さらに来駅者も増加すると見込まれる。観光客と地域の方々も集う道の駅となるよう、今後も、新たなイベント事業などを展開し、さらなる利用者の増加に取り組んでいただきたい。